

がん対策全体を評価する枠組みと指標の策定について

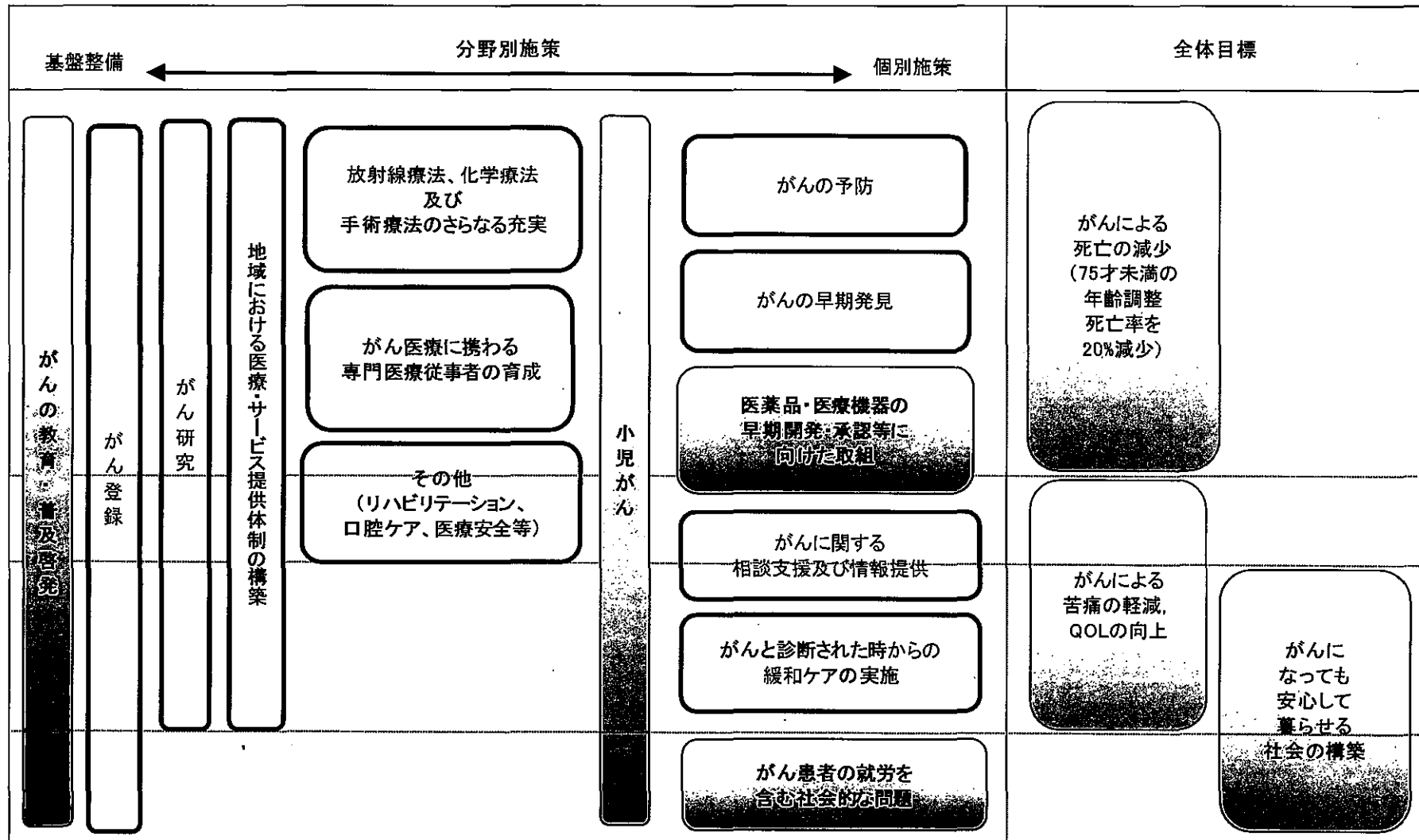
現 状

- 現行のがん対策推進基本計画において、全体目標とともに分野別施策毎に個別目標及び参考指標が設定されている。しかしながら、これらは、人材や設備の充足度など構造に関するものが多く、活動の内容やその活動による成果に関するものが少ない。
- また、個別目標の達成及び参考指標の把握と、各分野別施策における課題解決や全体目標である「がんによる死亡率の減少」「QOL向上」との関連が明確ではないと指摘されている。

対応方針

- 各分野別施策の骨子毎に、各分野別施策における課題解決に向けた、活動の内容やその活動による成果に関するものを含む適切な指標を設定し、がん対策の進捗を把握するとともに、定期的のがん対策推進協議会に報告を行う。
- なお、既存の調査等では把握できない指標については、必要性及び優先性を踏まえて開発を進める。

全体目標と各分野別施策との関係図



がん対策の責務を有する者

国

地方公共団体

医師その他の医療関係者

医療保険者

国民

全体目標と分野別施策との関係図

